

令和2年度 第1回 木蓮会理事会議事録

日時：令和2年8月27日(木) 19:00～20:00

場所：355

書記：坂元

出席：門屋 今村 小西 西森 高橋 長尾 押岡 大野 仲田 坂元（敬称略 順不同）

1. 報告事項

1) 新入生の入会案内（締め切り12月末）・状況について

現在6割程度の入会率である。入金状況をみながら入金率が伸びないようであればアナウンスを行うこととなった。

元助産学専攻科の学生で2重振込があった学生に関して、振込手数料を差し引いた金額を返金することとなった。

2) 学生祭の助成に関して

自治会より今年度の学生祭の助成は不要と連絡があり、助成はしないこととなった。

3) 2019年度の会計監査報告に関して

2019年度会計監査を行い、承認されたと報告があった。

4) 日本助産師学会の助成に関して

以前の理事会において愛媛開催の日本助産師学会への広告助成に関して承認を受けていた。今回web開催となったが、例年以上の参加登録があり、盛大に行われたと報告があった。

2. 協議事項

1) 第17回木蓮会総会に関して

総会はホームカミングデイにあわせて10月24日か25日に行うことで検討を進めていく。委任状は、web上で電子投票のような形で提出してもらうこととなった。総会の案内、委任状の提出方法などは郵送で知らせ、その際に大学の寄付金の案内やホームカミングデイの案内もあわせて郵送するかどうか大学側と調整することとなった。

2) ホームカミングデイへの協力に関して

ホームカミングデイの全体像がまだ分からないため、どのような協力ができるかを検討することは難しい。そのため、地域交流センター長の野本先生にホームカミングデイの検討状況を確認する。その際、木蓮会としては、ゲストスピーカーの交通費といった資金協力やホームカミングデイのお知らせに関する郵送の協力、交流会などをwebで行うのであればそこでの人的な協力は出来るといったことを伝えることとなった。

3) 食堂応援に関して

木蓮会をアピールできるようなグッズ作成の検討を進め、それを食堂で販売していただき、売り上げの一部を寄付することを検討する。

学際が行われる予定の10月24日、25日に食堂にあるアイス自販機の無料開放を行うこととなった。

4) 卒業記念品に関して

今年度の卒業記念品は例年通り、看護学科がナースウォッチ、臨床検査学科が電卓、助産学専攻科がおっぴちゃんとする事となった。加えて、木蓮会をアピールできるようなグッズとして、ボールペン、メモ帳、付箋紙、リールなどの作成検討を進め、一つ渡すこととなった。

5) 郵送料金後納に関して

現在、会報の郵送費など 20 万円程度を担当理事が立て替え払いを行っている。理事によっては立て替え払いをすることに大きな負担が生じることも想定されるため、料金後納に出来ないかと提案があった。料金後納を行うにあたって会長の身分証明、会長印、木蓮会規約が在るとのことであり、今後料金後納の手続きを進めていくこととなった。

6) 予算案に関して

押岡理事より提示のあった予算案通りで運営を進めていくこととなった。懇親会に関して今年度は行えないが、もし、次年度行えるようであれば、卒後 2 年目までの学生に関して参加費は無料とすることとなった。

次回理事会

月 日 () 時～

場所： 書記：大野